



年頭挨拶

岩手県知事 達増拓也

年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人岩手県測量設計業協会及び会員の皆様方におかれましては、設立当初から、岩手県の測量設計業界の健全な発展を図るため、会員企業の技術力の向上、品質の確保や経営基盤の強化等に努められるとともに、公共事業推進の重要な担い手として、社会資本の整備や災害復旧に多大な御貢献を賜り、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災津波から8回目の新年を迎えましたが、この間、会員企業の皆様の御支援をいただきながら、社会基盤の復旧・復興に向けた取組を各地域で進めることができました。また、平成28年の台風第10号災害の際にも、発災直後から直ちに出動していただき、被災情報の収集や災害査定の申請に向けた測量設計等に協会員一丸となって迅速に対応され、被災者の生活基盤の早期回復などに多大な御貢献をいただき、重ねて感謝を申し上げます。

県では、東日本大震災津波及び平成28年台風第10号災害からの復旧・復興と併せて、被災者一人一人の復興を成し遂げるべく、三陸の復興と創造に全力で取り組んでおります。

また、本年は、宮古港への大型外航クルーズ船の寄港、三陸防災復興プロジェクト2019の開催、そして、ラグビーワールドカップ2019[™]の釜石開催が予定されており、東日本大震災津波の際に世界中からいただいた御支援への感謝の思いと復興の姿を国内外へ発信していきたいと考えております。

測量設計業は、近年多発する大規模災害や、老朽化が進んでいる公共土木施設の維持管理への対応等をしっかりと行っていく上で、県民の暮らしの基盤である社会資本の品質を左右する重要な業務であり、県民生活の維持・向上や地域の発展に欠かすことのできないものとして、その役割への期待は、より一層大きくなっています。

今後とも、県民生活の安全・安心や快適な暮らしに寄与する、より質の高い社会資本施設を提供できるよう、岩手県測量設計業協会及び会員企業の皆様には、なお一層の御支援と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人岩手県測量設計業協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝、御多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。